

吉和ふれあい交流センターだより 2月号

【住 所】〒738-0301 廿日市市吉和1886番地1

【TEL】77-2116 【FAX】77-2078

【MAIL】hatsukaichi.city.yoshiwafcc@gmail.com

【HP】<https://yoshiwa-community-navi.com>

事業報告

12月20日(土)に【しめ縄づくり】を行い、吉和地域在住の益本住夫さんをお招きし、しめ縄づくりを開催しました。

7名の方に参加していただき、手作りのしめ縄を作ることで古くからの歴史や文化に触れていただくことができました。



12月21日(日)に【脱穀から始まるみそづくり】体験を行い、12名の方に参加していただきました。

使用した材料は、吉和在住の講師である西野紗代さんが栽培された大豆と吉和米、塩を使用しました。作業を通して

発酵食品の魅力や地産地消について理解を深めることができました。



12月24日(水)に【クリスマス会】を行いました。岩本聖子さんをお招きし、16名の小中学生とクリスマスサンドアートを作りました。色のついた砂のカラーサンドで絵や模様を作り可愛いサンドアートを作ることができました。ワークショップの後は、プレゼント交換の後にケーキを食べて、楽しく過ごすことができました。



1月10日(土)に開催予定であった【吉和どんど祭り】は、当日の積雪により櫓の設営が困難となつたため、残念ながら中止となりましたが、小中学生8名が参加し力

レー作りを行い、みんなで食事をした後、じゃんけん大会をしてお菓子を分けました。来年はどんどを実施できることを願っています。



2月の行事予定

2日(月)	休館日	13日(金)	たんぽぽ号はお休み
6日(金)	防災教室	16日(月)	休館日
9日(月)	休館日	24日(火)	23日が祝日のため休館日

～冠遺跡群第8地点の発掘調査報告会～ わたしたちの祖先はいつ日本列島にやってきたのか

冠遺跡群において、近年の奈良文化財研究所による発掘調査で発見された遺跡が、自然科学的年代測定により、今から4万2300年前頃のものであることが明らかになった。これまでの調査で明らかになったことに関して、発掘調査に携わった調査員から報告されます。

日 時 2月23日(月・祝) 13:30~16:10(開場13:00)

場 所 はつかいち文化ホール
ウッドワンさくらぴあ大ホール(廿日市市下平良1-11-1)
発表者 国武 貞克さん(国立文化財機構奈良文化財研究所 主任研究員)
藤野 次史さん(広島大学名誉教授)
妹尾 周三さん(廿日市市教育委員会文化財課 専門員)

その他 ●石器の展示もあります
●参加無料、事前申し込み不要

問合せ ☎0829-30-9205(廿日市市教育委員会文化財課)



« 冠遺跡群について »

冠遺跡群は、石器となる石材の原産地遺跡で、広島県廿日市市吉和の冠高原に広がっています。

冠遺跡群第8地点では、これまでの発掘調査で3つの異なる時期の文化層の存在が確認されていましたが、今回の発掘調査では、さらにその下から新たに2つの文化層が発見され、最下層からは、これまでのものとは特徴の異なる数百点の石器が発見されました。一緒に出土した木炭の破片に残る放射性炭素の濃度を測ったところ、今から4万2300年前頃のものと判明したため、これらの石器群は、わが国最古のものである可能性があると考えられるようになってきました。

日本列島に人類が到達した時期を考えるうえで、たいへん貴重な発見と言えるでしょう。

吉和ふれあい交流センター内にある、【吉和歴史民俗資料館】では、発掘調査で出土した貴重な石器を展示しています。

●開館時間 9:00~17:00
●場 所 吉和ふれあい交流センター内
ぜひお立ち寄りください。

会場のご案内

はつかいち文化ホール ウッドワンさくらぴあ大ホール



地元の方より、ピアノの寄付をいただきました。いただいたピアノは、交流センターホールに設置しております。

どなたでもご自由に演奏していただけますので、ぜひお気軽に弾きに来てください。

今後は、事業や各種活動の中で、大切に活用していきます。

